

◆教育目標

- ①近代的な農業を行うために必要とされる高度な専門知識と技術および経営能力を養成する
- ②実践教育を通じて、農業者としてふさわしい幅広い視野を持った経営能力および組織活動能力を養う

◆専攻コース

専攻課程	専攻コース	教育場所
農産	水田農業	本校
	茶	本校・農業技術振興センター茶業指導所
園芸	施設園芸（野菜・花き）	本校
	果樹	本校
畜産	畜産	本校・畜産技術振興センター

\* 農業技術振興センター茶業指導所：甲賀市水口町水口6750

\* 畜産技術振興センター：蒲生郡日野町山本695

◆修業年限 2年 ◆募集定員 30名

◆特色

- ① 本課程修了者には「専門士」の称号が与えられる
- ② 本課程修了者は人事院規則・滋賀県人事委員会規則上、短期大学卒業と同等に扱われる
- ③ 本課程修了者は4年制農業系大学への編入試験が受けられる（ただし編入学制度を有する大学のみ）
- ④ 就農予定者は、要件を満たせば、在学中に国の新規就農者育成総合対策（就農準備資金）の支援を受けられることができる（年齢・所得等の要件あり）
- ⑤ 社団法人国際農業者交流協会などが行う海外農業研修に応募できる
- ⑥ 在学中に多くの資格や免許が取得できる講習を受けられる

◆学費等（金額等は令和7年4月現在のものであり、変更する場合もある）

- ① 授業料は年額118,800円で、入学金および受験料は不要
- ② 教科書代、研修旅行代、東海近畿スポーツ大会参加料、保険代、校外学習農家派遣費等で1年次12万円、2年次5万円、また本校育友会費が年額3万円必要
- ③ 資格試験受験料は実費負担

◆応募資格

〈推薦入試〉 高等学校長が推薦する者で次の要件を満たす者

- (1) 滋賀県内に在住し、本県農業の発展に貢献しようとする意志がある者
- (2) 令和8年3月に学校教育法に規定する高等学校卒業見込みの者で、本農業大学校を専願する者
- (3) 学業成績の評定平均が3.0以上であり、人物および健康に優れている者

〈一般入試〉 学校教育法に規定する高等学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者または、これと同等以上の学力を有すると本校校長が認めたる者

◆願書受付および試験日程

	推薦入試	一般入試	
		一次募集	二次募集
募集人数	20名程度	10名程度	(定員に達した場合は実施しない)
願書受付期間	令和7年10月3日(金)～10月16日(木)まで (郵送の場合は当日消印有効)	令和7年11月18日(火)～12月1日(月)まで (郵送の場合は当日消印有効)	令和8年1月19日(月)～1月29日(木)まで (郵送の場合は当日消印有効)
願書受付場所・時間	滋賀県立農業大学校 〒521-1301 滋賀県近江八幡市安土町大中503 受付時間は午前9時から午後5時まで(ただし、土・日曜日、祝日は除く)		
提出書類	(1)入学願書(本校所定のもの) (2)高等学校の調査書(ただし調査書の提出が難しい場合は高等学校卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書) (3)履歴書(令和8年3月卒業見込みの者は不要) (4)写真2葉(最近6ヶ月以内に撮影した正面無帽、上半身で縦4cm、横3cmのもので裏面に氏名および撮影年月日を自署したもの)	(5)受験票返送用定型封筒、合否通知用定型封筒 各1通 (封筒の大きさは長形3号で、志願者の住所、氏名を明記し、それぞれに簡易書留郵送料460円分の切手を貼付する) (6)推薦入試受験者は高等学校長の推薦書(本校所定のもの) ※(1)入学願書と(3)履歴書と(6)推薦書は本校ホームページに掲載しておりますのでダウンロードしてご使用ください。また、本校窓口での直接受領もできます。	
試験期日	令和7年10月28日(火)	令和7年12月12日(金)	令和8年2月12日(木)
試験場所	滋賀県立農業大学校		
試験科目	(1)筆記試験 小論文 一般教養 (2)面接(口述試験を含む)	(1)筆記試験 小論文 総合問題 (農業問題を含む教養問題) (2)面接(口述試験を含む)	(1)筆記試験 小論文 総合問題 (農業問題を含む教養問題) (2)面接(口述試験を含む)
合格発表	令和7年11月6日(木)	令和7年12月22日(月)	令和8年2月19日(木)

◆試験結果の開示

個人情報保護に関する法律に基づいて、選考試験の小論文を除く筆記試験の得点は開示請求ができる